

# 箱根町立郷土資料館

館 報

第 33 号

---

---

2016.6.27

---

---

## はじめに

本書は、箱根町立郷土資料館が平成27年度中に行ってきた諸活動について、報告するものです。Ⅰ管理・運営、Ⅱ教育普及活動、Ⅲ郷土資料収集管理の3章に分けて構成いたしました。

教育普及活動としては、町内の小学生を中心に昔の文化を体験してもらう「わらじ作り」、「わらじ歩き」体験や特別行事としては夏休み期間に資料館の様々な資料を使って昔の歴史・文化体験ができる「夏休み体験広場」や仙石原に伝わる正月の玄関飾りを作る「正月飾りを作ろう」、正月の伝統行事である七草がゆ作りと、その試食を通して、箱根地方に伝わる年中行事を体験した「お正月を楽しむ会」などの体験学習を開催し、箱根の伝統文化を幅広く知っていただくことができました。

また、例年行っている、教育普及活動の企画展については、平成27年度は、資料館に収蔵されている資料の整理を行い、次年度以降に多くの方が関心、興味を抱いてもらえるような展示を行うための準備期間とし、実施しませんでした。

その他にも、箱根探訪会や自治学習出張講座などを行い、多くの方々にご参加いただき、充実した活動を展開することができました。今後共こうした活動をとおして、郷土資料館が多くの皆様に有効に活用していただけるよう、努力していきたいと思っております。

なお、入館された方々が自由に記入できる雑記ノート(平成27年度分)から一部の方々の感想を抜き出し、「入館者の声」と題して掲載いたしました。

末筆になりましたが、展示開催はじめ、各種事業の実施に際しまして、お世話になりました関係各位には、深く感謝申し上げます。

平成28年6月27日

箱根町立郷土資料館

館長 鈴木康弘

# 目 次

## I 管理・運営

1	郷土資料館の概要 .....	1
	(1) 役割 (2) 事業 (3) 施設概要 (4) 組織	
2	郷土資料館運営懇話会 .....	3
	(1) 委員名簿 (2) 会議内容	
3	平成 27 年度予算 .....	4
4	平成 27 年度入館状況 .....	4
5	年度別入館者の推移 .....	5
6	図書室利用者数一覧 .....	5
7	資料館 1 年のあゆみ .....	5
8	広報活動 .....	8

## II 教育普及活動

1	展示活動 .....	9
	(1) 特別展示 (2) 展示解説	
2	体験学習 .....	10
	(1) ワークショップ (2) 夏休み体験広場 (3) 正月飾りを作ろう (4) 正月を楽しむ会	
3	箱根探訪会 .....	17
	(1) 芦之湯歴史探訪会 (2) 塔之澤の近代建築 (3) 二ノ平から木賀の滝不動へ (4) 宮ノ下れきし散策 (5) 強羅の坂道散歩 (6) 湯場の歴史探訪会	
4	講師派遣事業 .....	20
	(1) 学校講師派遣事業 (2) 自治学習出張講座 (3) その他	
5	学習活動の支援 .....	24
	(1) 石造物を調べる会 (2) ボランティア活動 (3) 博物館実習生の受け入れ (4) 神奈川県公立幼稚園・こども園新規採用教員の受け入れ (5) 箱根中学校ふれ あいボランティア体験の受け入れ (6) 箱根中学校職場体験学習の受け入れ	
6	出版事業 .....	26
	(1) 本年度出版物 (2) 過去出版物	

## III 郷土資料の調査、収集・活用

1	調査・整理活動 .....	30
	(1) 民俗調査 (2) 歴史資料	
2	資料の受け入れ .....	30
	(1) 寄贈資料 (2) 寄託資料 (3) 図書資料	
3	資料の利用 .....	36
	(1) 貸出 (2) 提供	
	箱根町立郷土資料館条例他 .....	40
	・付記	
	入館者の声 .....	42

# I 管理・運営

## 1 概要

### (1) 役割

箱根山に生活し、またここを通過した人々の足跡を後世に伝えること、そしてこれらをもとに、今日の私たちの生き方やこれから先の生活を考えていくことは、現在に生きる私たちの責任である。

郷土資料館は、この考えのもと、箱根の考古・歴史・民俗資料を収集・保管し、教育的配慮のもとに展示公開して、町民の文化の向上等に資する役割を担っているものである。

### (2) 事業 ※教育目標における生涯学習施設としての郷土資料館の役割

#### ア 性格の位置付け

(ア) 箱根山の歴史や文化に関する資料を収集し、保管し、調査研究して、教育普及活動に供する。

(イ) 考古、歴史、民俗資料を取り扱う人文系博物館で、生涯学習を推進する実物教育機関とする。

(ウ) 箱根町の学校や諸文化施設との連絡を密に取り、箱根町の文化振興に寄与する。

#### イ 事業

(ア) 収集 箱根山の歴史、文化に関する資料を、町内外を問わず収集する。

(イ) 保存 収集した資料の保存には万全を期し、後世に伝えていく。

(ウ) 調査研究 考古、歴史、民俗の各資料の調査研究を行うほか、展示技術・保存技術に関する調査研究を行う。

(エ) 教育普及 各種展示の開催のほか、必要な刊行事業、研究会、講習会を教育的配慮のもとに行う。

### (3) 施設概要

・所在地	神奈川県足柄下郡箱根町湯本 266 番地				
・敷地面積	1,481.67 m <sup>2</sup>	・建築面積	737.707 m <sup>2</sup>	・延床面積	1,979.183 m <sup>2</sup>
・建物高	19.666m	・構造規模	鉄筋コンクリート造地上3階地下1階建		
・開館	昭和58年7月21日				

### (主な部屋の面積)

(単位 m<sup>2</sup>)

B 1	荷降場・荷捌室 136.50				
1 F	特別収蔵庫 46.17	第1収蔵庫 133.46	第2収蔵庫 35.38	文書収蔵庫 68.85	
	研究室 26.25	工作室 42.24	写場 68.50	燻蒸室 17.04	
2 F	教育委員会事務室等 158.1 学習室 98.22 図書室 75.87				
3 F	常設展示室 214.13 特別展示室 100.20				

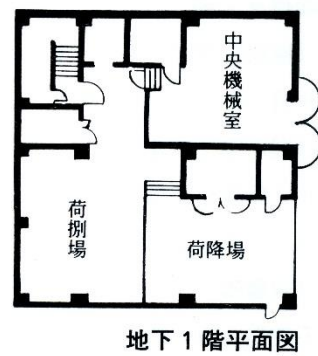
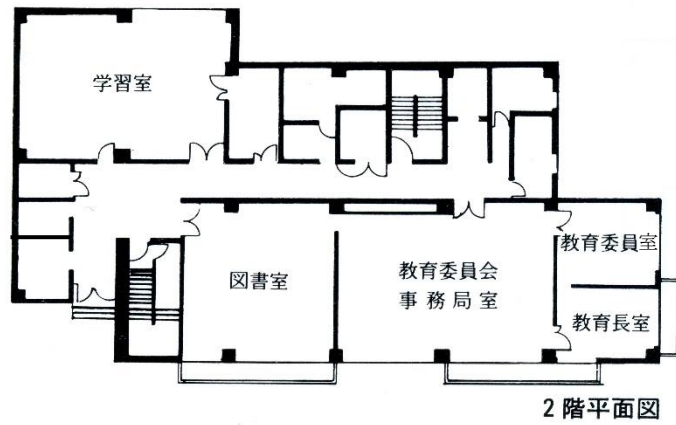
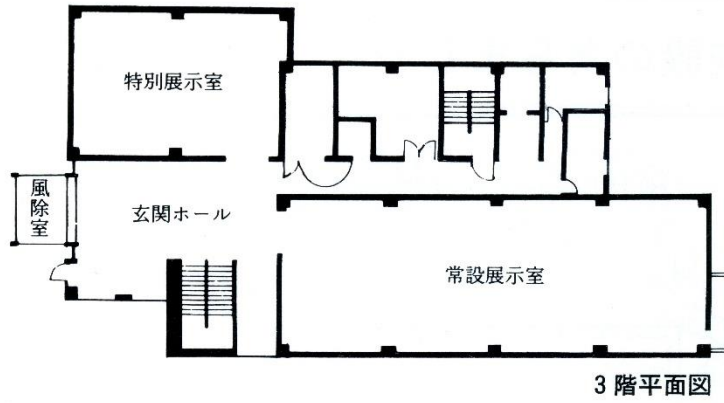
※特別収蔵庫…主に寄託・借用資料

※第1収蔵庫…木製品中心の民俗資料

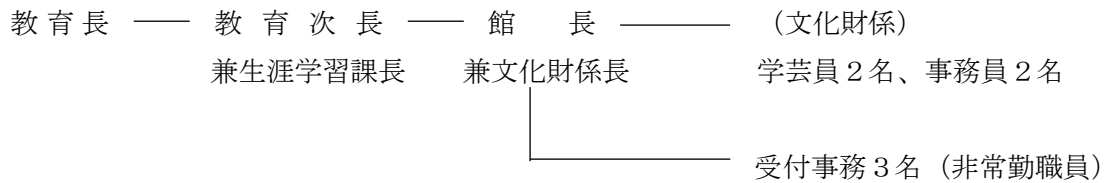
※第2収蔵庫…土、石製品中心の考古資料

※文書収蔵庫…紙製品中心の歴史資料

(各階平面図)



(4) 組織



職員名簿 (平成27年4月1日現在)

教育長	小林 恭一	主 査	麴澤 真澄
教育次長兼課長	大和田 公一	主任学芸員	野坂 優介
館長兼文化財係長	鈴木 康弘	主 事	水田 彬寛
副 技 幹	高橋 一公		

2 郷土資料館運営懇話会

郷土資料館活動をより効果的に進めることを目的に調査・研究し、意見・提言を行う会で、自治会連絡協議会・社会教育関係団体・町立小中学校教諭・有識者から構成されている。

(1) 委員名簿 (任期・平成26年4月1日～28年3月31日)

氏 名	所 属
福住 幸次	自治会連絡協議会
内田 良雄	自治会連絡協議会
土屋 克夫	自治会連絡協議会
勝俣賀寿代	女性会連絡協議会
鈴木 太源	文化財保護委員会
福住 治彦	有識者
秋澤 潔史	有識者
原田 陽一郎	校長会(仙石原小学校教頭)
	※平成27年4月1日～平成28年3月31日

(2) 会議内容

第1回 平成27年7月7日(火) 13:30～15:30

会議内容 (1)平成27年度の主な館活動について  
(2)その他

第2回 平成27年11月16日(月) 14:30～16:30

会議内容 (1)平成27年度上半期活動報告  
(2)平成27年度下半期の活動予定について  
(3)その他

第3回 平成28年2月25日(木) 14:00～16:00

会議内容 (1)平成27年度下半期活動報告  
(2)平成28年度の活動計画について

## (3)その他

## 3 平成27年度予算

(単位：千円)

節	金額	内 容
賃 金	1,557	事務補助員賃金
報 償 費	49	運営懇話会謝礼・体験学習協力者謝礼
旅 費	20	資料収集等旅費
需 用 費	5,666	
消耗品費	244	一般消耗品・展示開催体験学習時消耗品
食糧費	26	体験学習時食材代
印刷製本費	108	観覧券印刷
光熱水費	5,120	電気・水道・ガス代
修繕料	168	館内修繕、浄化槽放流ポンプ槽蓋修繕
役 務 費	292	消防設備点検・ボランティア保険料
委 託 料	4,009	清掃及び機械設備保守管理・警備委託・空調機調査設計委託
使用料及び賃借料	18	テレビ受信料・道路通行料
工事請負費	49,910	空調設備機器改修工事
負担金補助金及び交付金	62	県博物館協会負担金・わらじ体験事業補助金
合 計	61,583	

## 4 平成27年度入館状況

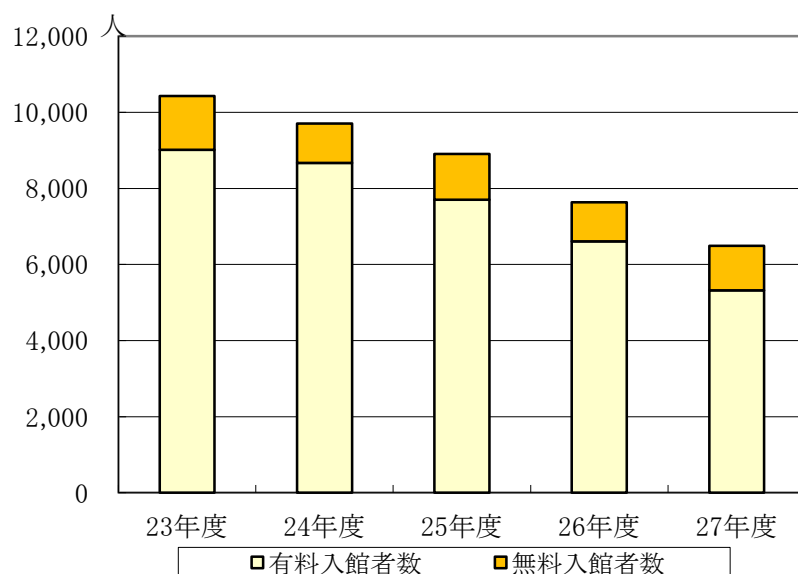
(単位：人、入館料は円)

	有 料								無 料						合 計			
	個 人		団 体		割 引		小 計		町 外		町 内		小 計		合 計		入館料	
	一般	小中	一般	小中	一般	小中	一般	小中	一般	小中	一般	小中	一般	小中	一般	小中		
4月	271	5	0	0	142	0	413	5	14	18	7	2	21	20	434	25	459	75,390
5月	305	4	0	0	132	0	437	4	11	21	10	27	21	48	458	52	510	80,850
6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7月	147	10	0	0	68	1	215	11	27	39	12	93	39	132	254	143	397	40,600
8月	438	44	0	0	181	7	619	51	27	24	13	8	40	32	659	83	742	119,010
9月	330	1	0	67	187	2	517	70	41	7	16	41	57	48	574	118	692	97,100
10月	247	10	44	0	133	2	424	12	38	7	26	28	64	35	488	47	535	76,300
11月	371	6	16	0	239	0	626	6	15	18	8	2	23	20	649	26	675	112,050
12月	220	0	0	0	207	0	427	0	57	101	9	7	66	108	493	108	601	74,660
1月	232	2	0	0	169	0	401	2	72	28	44	49	116	77	517	79	596	71,500
2月	267	3	26	0	201	2	494	5	16	14	18	33	34	47	528	52	580	87,340
3月	322	3	0	0	254	7	576	10	61	23	29	1	90	24	666	34	700	102,250
合計	3,150	88	86	67	1,913	21	5,149	176	379	300	192	291	571	591	5,720	767	6,487	937,050

## 5 年度別入館状況の推移

(単位：人、入館料は円)

年 度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
有料入館者数	9,012	8,670	7,699	6,610	5,325
無料入館者数	1,417	1,036	1,206	1,021	1,162
総入館者数	10,429	9,706	8,905	7,631	6,487
入館料	1,561,470	1,501,520	1,438,320	1,139,830	937,050



## 6 図書室利用者数一覧

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
平成23年度	1	2	9	8	16	6	14	8	6	7	5	6	88
平成24年度	13	11	4	11	5	6	16	7	9	15	8	13	118
平成25年度	15	15	21	2	8	14	7	12	8	11	56	6	175
平成26年度	8	13	7	19	25	19	8	8	13	12	7	10	149
平成27年度	9	7	0	6	16	9	11	6	7	10	5	5	91

## 7 資料館1年のあゆみ

4月	10日	石造物を調べる会活動
	17日	神奈川県博物館協会役員会
	24日	歴史授業 (仙石原小学校)



5月	7日	郷土資料館ボランティア活動
	8日	石造物を調べる会活動
	17日	史跡案内 箱根森林浴ウォーク ガイドウォークほか
	19日	第1回箱根探訪会（金時山 雨天により中止）
	21日	郷土資料館活動
	25日～7月17日	臨時休館（空調設備機器改修工事）
	28日	史跡案内（野外学習） 学芸大学附属大泉小学校
6月	4日	郷土資料館ボランティア活動
	12日	石造物を調べる会活動
	15日	わらじ作り体験学習（箱根の森小学校）
		郷土資料館ボランティア活動
	17日	わらじ作り体験学習（仙石原小学校）
		郷土資料館ボランティア活動
	19日	歴史授業（箱根の森小学校）
	26日	わらじ歩き体験学習（箱根の森小学校）
30日	わらじ作り体験学習（湯本小学校）	
	郷土資料館ボランティア活動	
7月	6日	関所歴史授業（湯本小学校）
	7日	第1回運営懇話会
	8日	ミュージアムリレー
	10日	石造物を調べる会活動
	14日	第2回箱根探訪会（小涌谷の近代建築）
	16日	箱根の歴史解説（湯本小学校サマースクール）
		自然に親しむ運動（雨天により中止）
	18日～8月9日	巡回展『箱根ジオパークフォトコンテスト～関東地区大会 in 箱根 作品展』、ミニ展示・箱根ジオミュージアム『箱根火山展』
	20日	第3回箱根探訪会（駒ヶ岳 雨天により中止）
	22日	『夏休み体験広場』開催 サマースクール
		わらじ歩き体験学習（仙石原小学校）
	23日	体験広場 サマースクール
	23日、 8月3日、10日	箱根ジオミュージアム「夏休み出張イベント 箱根火山を知ろう」
	24日	神奈川県立公立幼稚園・こども園新規採用教員研修
	28日	体験広場（拓本って知ってる？）
	29日	関所歴史解説（洞爺湖・箱根中学生）
31日	体験広場（大きなすごろく、大きなパズル）	
	からくり創作研究会「からくり教室」	
8月	4日	体験広場（わらじを履こう&わらじをつくろう）

	4日～18日	博物館実習（2名）
	5日	歴史解説（初任・新任教職員研修会）
	7日	体験広場（拓本って知ってる？） 石造物を調べる会ボランティア活動
	10日～	常設補完展示『箱根のはじまり』
	11日	体験広場（火起こし体験） 石造物を調べる会活動
	14日	中学生ふれあいボランティア（元箱根） HAKONE 大学 第1回
	18日	体験広場（大きなすごろく、大きなパズル）
	21日	体験広場（昔の道具体験）
9月	3日	箱根の歴史講演 法政大学フィールドスタディ 郷土資料館ボランティア活動
	8日	箱根のむかしばなし（仙石原幼児学園）
	11日	展示解説（横須賀市立根岸小学校） 石造物を調べる会活動
	17日	郷土資料館ボランティア活動
10月	1日	郷土資料館ボランティア活動
	3、4日	臨時休館（館内燻蒸）
	9日	石造物を調べる会活動
	16日	歴史解説（箱根湯本芸能組合、帝京大学経済部観光・経営学科） HAKONE 大学 最終回
	19日	自治学習出張講座 歴史授業（函嶺白百合学園中学校）
	20日	展示解説（木更津市立富岡小学校）
	21日	わらじ歩き体験学習 湯本小学校
	22日	自治学習出張講座 わらじ作り（函嶺白百合学園中学校）
	23日	自治学習出張講座 わらじ歩き（函嶺白百合学園中学校）
	26日	第4回箱根探訪会（宮ノ下）
	27日	箱根中学校職場体験
	30日	関所歴史授業（仙石原小学校）
11月	2日	歴史解説（早雲寺）
	3日	歴史解説（早雲寺）
	11日	自治学習出張講座（千歳会）
	12日	関所歴史解説（シルバー大学）
	13日	相模原調停協会 石造物を調べる会活動
	16日	第2回運営懇話会
	24日	箱根の歴史解説 日本温泉地域第26回研究発表大会

	26日	第5回箱根探訪会（松の茶屋）
12月	4日	神奈川県博物館協会役員会
	8日	歴史解説（小田原市千代小学校）
	11日	石造物を調活動
	17日	郷土資料館ボランティア活動
		歴史授業（箱根の森小学校）
25日	体験学習「正月飾りを作ろう」開催	
1月	5日	体験学習「お正月を楽しむ会」開催
	8日	石造物を調べる会活動
	14日	第6回箱根探訪会（仙石原の道祖神）
		相武地域史研究会
	15日	歴史授業（函嶺白百合学園中学校）
	21日	郷土資料館ボランティア活動
	26日	歴史解説（大正地区 歴史散歩の会）
29日	歴史授業（仙石原小学校 昔の道具体験）	
2月	4日	郷土資料館ボランティア活動
	11日	歴史解説（神奈川県建築士会研究会）
	12日	石造物を調べる会活動
		歴史解説（箱根の森小学校）
	18日	郷土資料館ボランティア活動
	19日	歴史解説（湯本小学校）
20日	神奈川県博物館協会役員会	
3月	3日	第7回箱根探訪会（湯場）
	8日	歴史解説（ジオガイド勉強会）
	10日	郷土資料館ボランティア活動
	11日	石造物を調べる会活動
	24日	郷土資料館ボランティア活動
	29日	歴史解説（ジオガイド勉強会）

## 8 広報活動

### (1) マスメディア等への情報提供

月日	掲載場所	内容
8月11日	神奈川新聞	箱根ジオミュージアム出張イベントの様子が掲載。
8月13日	神静民報	夏休み体験広場「火おこし体験」の様子が掲載。
8月20日	神奈川新聞西版	「ミュージアム この逸品」ミニわらじ作りについて掲載。
12月11日	ポスト	「お正月飾り・門松作り」について掲載。
12月26日	神静民報	
1月1日	ポスト	「お正月を楽しむ会」について掲載。

1月3日	神静民報	「お正月を楽しむ会」について掲載。
1月7日		「お正月を楽しむ会」の様子が掲載。

## II 教育普及活動

### 1 展示活動

実物資料を通じた箱根の歴史や文化の情報提供・学習機会を創った。

#### (1) 巡回展示

『箱根ジオパークフォトコンテスト～関東地区大会 in 箱根 作品展』、  
ミニ展示・箱根ジオミュージアム『箱根火山展』

平成26年度に募集したフォトコンテストの入賞作品展と、これに関連性がある箱根ジオミュージアムによる箱根火山の成り立ちなどを紹介する子ども向けのパネル展示を行った。

- ・期 日 平成27年7月18日(土)～平成27年8月9日(日)
- ・場 所 郷土資料館特別展示室
- ・入館者数 1,215名



#### ・関連事業

講座 「夏休み出張イベント 箱根火山を知ろう」

- ・日 時 平成27年7月23日(木)、8月3日(月)、8月10日(月)  
各日 10:00～12:00 と 13:00～15:00
- ・内 容 顕微鏡を使った火山灰の観察、大涌谷火口映像の観察
- ・対 象 来館者が任意に参加。毎回5名ほど。



(2) 常設展示

- ・内 容 展示内容を充実させるため、資料の追加・入れ替え・一昨年に開催した企画展「バス、天下の陰をゆく」で使用した写真などを追加し、箱根の近代交通に関する展示、戦後のパンフレット類の追加を行った。
- ・公開日 平成 27 年 10 月 1 日～

(3) 展示解説（土日祝に実施 実績）

毎週土日及び祝日の 10 時から 11 時、13 時から 14 時の間に常設展示の解説を希望する入館者に展示解説を行う。当日在館する学芸員がその都度対応した。

案内実績	実施回数	入館者	受付回数	人数
計	100	2861	7	35

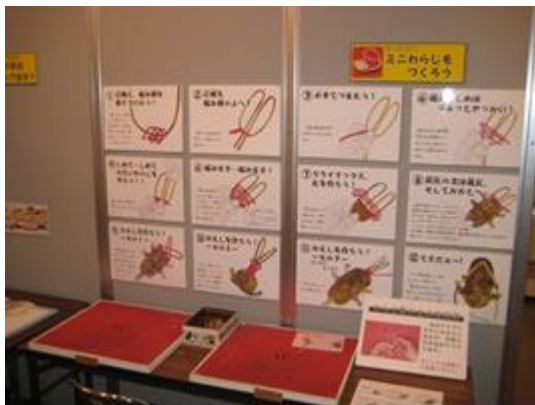
2 体験学習

資料に触れる、資料を使う、資料を作るなど体験学習を通じて、資料への理解を深めることを目的に行った。

(1) ワークショップ

ア、ミニわらじ作りコーナー

材料は直径 1 ミリの紙紐を使用し、使用する長さに切り揃えて用意しておき、来館者は自由に材料を使い作成することができる。作成料は無料(入館料のみ)で、出庫数からみると、入館者の 13%ほどが作成している。



	入館者 (人)	わらじ紐使用数(本)	備 考
合 計	6,489	887	利用率 13.6%

イ、からくりパズルに挑戦

箱根細工のひとつ、からくりパズル(組木細工)を実際に体験してもらう。

- ・期 間 通年



ウ、七湯パズルにチャレンジ

江戸時代の温泉場の様子を伝える町重要文化財『七湯の枝折』の一部をパズルにし、温泉場の様子を描いた資料に親しんでもらう。

- ・期 間 通年



エ、彩色写真にチャレンジ

モノクロ写真に色を塗った彩色古写真（横浜写真）の制作過程を疑似体験できるように、印刷した古写真を色鉛筆で彩色する。企画展開催時には、展示に使用した古写真を使用した。

- ・期 間 通年



彩色風景



上 見本図、左 用紙、右 完成図

オ、寄木模様のパズルで遊ぼう

伝統的な寄木細工の模様を拡大し、寄木の構造を観察できるようにしたパズルを5種類用意した。夏休み体験広場用に用意し、その後、通年の利用に供した。

- ・ 期 間 通年



## (2) 夏休み体験広場

夏休み期間の行事として、箱根の歴史と文化が体験できるイベントを開催し、夏休みに多い親子連れ観光客の取り込みを図った。

### ①体験スペシャル

- ・ 内 容 学校からの依頼により小学校のサマースクールとタイアップして本事業を利用してもらえるように組み入れた。  
(七湯パズル、寄木模様のパズル、箱根かるた、江戸時代の双六、古文書読解、からくり細工、サイコロパズル、彩色写真の塗り絵、昔の道具体験、拓本)
- ・ 日 時 平成27年7月22日(水)、23日(木)
- ・ 場 所 特別展示室、学習室
- ・ 参加者 各35名(箱根の森小学校児童)



からくりパズル等体験風景



かるた遊び風景

### ②拓本体験「拓本って知ってる？」

- ・ 内 容 館内にあるレプリカの石碑を使用して普段なじみのない拓本の採拓体験をした。
- ・ 日 時 平成27年7月28日(火)、8月7日(金) 10:00~16:00
- ・ 場 所 特別展示室、学習室
- ・ 参加者 17名(7/28:11名、8/7:6名)



拓本体験風景

### ③「大きなすごろく」、「大きなパズル」

- ・内 容 「大きなすごろく」は、江戸時代の「東海道有楽道中双六」を拡大し、昔の遊びを体験する。宿場の名称は現代仮名遣いに直し、東海道五十三次が理解しやすいようにした。  
「大きなパズル」は、伝統的な寄木細工の模様を拡大したパズルを5種類用意した。
- ・日 時 平成27年7月31日(金)、8月18日(火) 10:00～16:00
- ・場 所 特別展示室
- ・参加者 42名(7/31:42名、8/18:0名)



寄木模様のパズル組立風景

### ④「わらじを履こう&わらじを作ろう」

- ・内 容 履く体験と作る体験の2つを行った。作る体験は前乳(半分程度)まで作ったものを用意しておくことで時間短縮を目指した。
- ・日 時 平成27年8月4日(火) 10:00～16:00
- ・場 所 館内エントランス、学習室
- ・参加者 4名





わらじ作り風景

### ⑤「火起こし体験」

- ・内 容 キリモミ式、ヒモギリ式、マイギリ式の3種類の方法で、火を起こす体験を行った。また縄文時代風の服も用意し、試着できるようにした。
- ・日 時 平成27年8月11日(火) 10:00～16:00
- ・場 所 資料館玄関前
- ・参加者 10名



火起こし体験風景

### ⑥「縄文体験」

- ・内 容 縄文土器の施文体験を行った。撚糸等を用い、粘土に模様をつけた。
- ・日 時 平成27年8月14日(金) 10:00～16:00
- ・場 所 特別展示室
- ・参加者 4名



縄文土器の施文体験

### ⑦「昔の道具体験」

- ・内 容      チェア、山駕籠、石臼、背負い梯子、昔の服、わらじなどを使用して、昔のくらしを体感してもらった。  
                  また、おひつ・おひつ入れ、アンカ、黒電話などに触れ、現代の何の道具に相当するのか考えてもらった。
- ・日 時      平成27年8月21日(金) 10:00～16:00
- ・場 所      特別展示室
- ・参加者      3名



昔の道具体験（石臼ひき）

### (3) からくりパズル体験教室

小田原・箱根「からくりパズル」を広める会の指導の下、小学生を中心としたからくり箱の工作教室を行った。

- ・日 時      平成27年7月31日(金) 10:00～12:00 13:00～15:00
- ・場 所      学習室
- ・参加者      44名（午前28名、午後16名）
- ・講 師      小田原・箱根「からくりパズル」を広める会



#### (4) 正月飾りを作ろう

仙石原に伝わる正月の玄関飾りを作る講習会を開いた。

- ・日 時 平成27年12月25日(金) 10:00～12:00
  - ・場 所 仙石原文化センター屋外
  - ・参加者 12名
  - ・講 師 仙石原古式門松保存会
- (午後から仙石原古式門松保存会主催の「門松づくり」)



お正月飾り作り風景



全体集合写真

#### (5) 正月を楽しむ会

正月の伝統行事である七草がゆ作りと、その試食を通して、箱根地方に伝わる郷土の味を体験してもらい、町民や観光客の方に箱根の民俗文化について紹介した。

- ・日 時 平成28年1月5日(火)
  - 9:30～ お正月遊び開始(百人一首、かるた、だるま落とし等)
  - 七草がゆ作りの実演
  - 11:00～ 七草がゆの試食
- ・場 所 郷土資料館前駐車場、郷土資料館エントランス及び特別展示室
- ・協 力 箱根町女性会連絡協議会
- ・参加者 200名



七草がゆ調理



箱根かるた遊び



七草がゆ試食

### 3 箱根探訪会

箱根町内に残る史跡や建造物、自然の植物等の見学を通じて箱根の歴史や自然に対する理解を深めていただくことを目的として、全7回開催した。

#### (1) 金時山探訪会

仙石原の公時神社などを訪ねながら金時山山頂へ向かい、稜線沿いのシロヤシオ（ゴヨウツツジ）などの観察を企画した。

- ・開催日時 平成27年5月19日（火）雨天により中止

#### (2) 小涌谷の近代建築

小涌谷地域が明治以降に温泉場として発展していく中で建てられた、旅館や財界の有力者たちの別荘の建物などを巡る探訪会を開催した。

- ・開催日時 平成27年7月14日（火）10:30（受付）～15:30（解散）
- ・案内 野坂優介（当館）
- ・参加人数 25名



集合風景



小涌園貴賓館見学風景

#### (3) 駒ヶ岳の初秋を楽しむ

箱根の自然を紹介する探訪会として、駒ヶ岳山頂に初秋の草花と渡りをする蝶として知られるアサギマダラを訪ねる。また、山頂にある元宮やいくつかの史跡を訪ねることで、駒ヶ岳の自然と文化を深く知ってもらおうとするものです。

- ・開催日時 平成27年8月20日（木）雨天により中止

#### (4) 宮ノ下れきし散策

江戸時代に箱根七湯と数えられた温泉場のうち、宮ノ下、底倉、堂ヶ島が集まり、戦国時代から近代に至るまでの名残が各所に残る宮ノ下周辺地域を見学した。

また、堂ヶ島溪谷では箱根火山が形成されるよりも古い約400万年前にできた地層など、自然の営みの痕跡も観察した。

- ・開催日時 平成27年10月27日(火) 9:30(受付)～15:00(解散)
- ・案内 渡邊建雄(社会教育指導員)・野坂優介(当館)
- ・参加人数 19名



CAFÉ DE モトナミ解説風景



堂ヶ島溪谷解説風景

#### (5) 松の茶屋探訪会

大正期に実業家の別荘として建てられ、終戦後から平成にかけては旅館として著名な文化人たちに愛され、現在は国の登録有形文化財として保存されている「松の茶屋」を見学する探訪会を開催した。

- ・開催日時 平成27年11月26日(木)  
午前の回：9:30(受付)～12:00(解散)  
午後の回：13:30(受付)～16:00(解散)
- ・案内 三井文庫職員・野坂優介(当館)
- ・参加人数 午前18名・午後18名(計36名)



松の茶屋見学風景



松の茶屋室内見学風景

#### (6) 仙石原の道祖神祭り

仙石原地区のサイトバライ（道祖神の祭り）について解説と各地区のオンベなどの飾りや大原地区のサイト焼きの見学を行った。

- ・開催日時 平成28年1月14日（木）14：00（受付）～18：00（解散）
- ・案内 高橋一公（当館）
- ・参加人数 15名



#### (7) 湯場の歴史探訪会

湯本は、天平10年（738）の開湯伝承が伝わるなど、箱根の中でも古い歴史を持ち、鎌倉時代には湯坂路の登り口にある宿場として、江戸時代には江戸などからの湯治客でにぎわう湯治場として発展をし、福住旅館などの老舗旅館も多く残っている湯本の湯場地域を見学した。

- ・開催日時 平成28年3月3日（木）10：00（受付）～15：00（解散）
- ・案内 野坂優介（当館）
- ・参加人数 24名



吉池旅館庭園見学風景



福住旅館見学風景

#### 4 講師派遣事業

諸団体などからの要望に応じたさまざまな講義を通して、箱根の歴史や文化について理解を深めることを図った。

##### (1) 学校講師派遣事業（町内公立学校との連携）

###### ア 箱根の歴史講師派遣授業

町立小学校3校の6年生が箱根の歴史を学ぶ機会として、郷土資料館学芸員が各小学校に出向き授業を行った。年間2時限以上で、内1時限は箱根関所と箱根旧街道について学んだ。

###### (ア) 仙石原小学校

- ・実施日 平成27年4月24日（金）、10月30日（金）
- ・内容 先史時代の箱根、関所（担当：野坂。4月、10月）

###### (イ) 箱根の森小学校

- ・実施日 平成27年6月19日（金）、12月7日（月）
- ・内容 関所、箱根の年中行事（担当：高橋。6月、12月）

###### (ウ) 湯本小学校

- ・実施日 平成27年7月6日（月）、平成28年2月19日（金）
- ・内容 関所、湯本温泉の歴史（担当：野坂。7月、2月）

###### イ わらじ作りと箱根旧街道を歩く

町立小学校3校の6年生がわらじを作り、作ったわらじで箱根旧街道の石畳を歩く体験を行った。資料館ボランティアとともに製作指導、歩行時に史跡の解説を行った。

###### (ア) 箱根の森小学校

- ・わらじ作り

日時 平成27年6月15日（月） 9:00～15:00



・わらじ歩き

日 時 平成 27 年 6 月 26 日 (金)



(イ) 仙石原小学校

・わらじ作り

日 時 平成 27 年 6 月 17 日 (水) 9:00~15:00



・わらじ歩き

日 時 平成 27 年 7 月 22 日 (水)

(ウ) 湯本小学校

・わらじ作り

日 時 平成 27 年 6 月 30 日 (火) 9:00~15:00





・わらじ歩き

日 時 平成 27 年 10 月 21 日 (水)

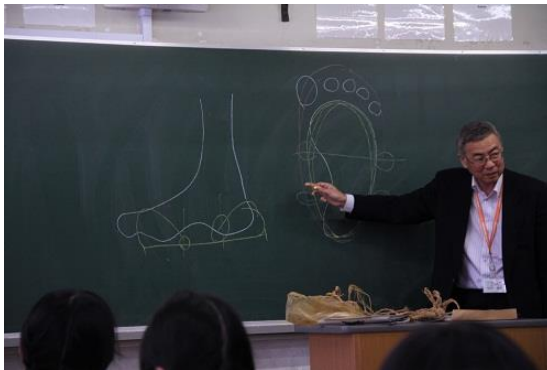
(2) 自治学習出張講座

ア 函嶺白百合学園中学校 (わらじ作りと箱根旧街道)

白百合学園中学から依頼により、白百合学園に出向き、中学 2 年生 40 名を対象にわらじの解説・作製体験を行った。その後、甘酒茶屋から恩賜公園まで(わらじではケンペルバーニーの碑まで)を歩く体験も行った。

(ア) 歴史授業

・ 日 時 平成 27 年 10 月 19 日 (月) 14:00～15:00



(イ) わらじ作り

・ 日 時 平成 27 年 10 月 22 日 (木) 9:00～15:00



(ウ) わらじ歩き

・日 時 平成27年10月23日(金) 10:00~15:00



(3) その他

回	月	日	人数	内容及び受講者	種別
1	4	24	20	歴史授業(仙石原小学校) 旧石器時代から弥生時代の箱根	依頼
2	5	10	20	交通史学会 第41回大会発表	依頼
3	5	17	400	史跡案内(箱根森林浴ウォーク ガイドウォークほか)	依頼
4	5	28	15	史跡案内: 野外学習(東京学芸大学附属大泉小学校)	依頼
5	6	19	34	歴史授業(箱根の森小学校)	依頼
6	7	6	21	関所歴史授業(湯本小学校)	依頼
7	7	16	37	箱根の歴史解説(湯本小学校サマースクール)	依頼
8	7	29	12	関所歴史解説(洞爺湖・箱根中学生)	依頼
9	8	5	14	歴史解説: 研修会(初任・新任教職員)	依頼
10	8	14	29	HAKONE 大学 第1回	依頼
11	9	3	21	箱根の歴史講演 法政大学フィールドスタディ	依頼
12	9	8	30	箱根のむかしばなし(仙石原幼児学園)	依頼
13	9	11	70	展示解説(横須賀市立根岸小学校)	依頼
14	10	16	15	歴史解説(箱根湯本芸能組合、帝京大学経済部観光・経営学科)	依頼
15	10	16	29	HAKONE 大学 最終回	依頼
16	10	19	40	歴史授業(函嶺白百合学園中学校)	自治
17	10	20	12	展示解説(木更津市立富岡小学校)	依頼
18	10	22	40	わらじ作り体験学習(函嶺白百合学園中学校)	自治
19	10	23	40	わらじ歩き体験学習(函嶺白百合学園中学校)	自治
20	10	30	20	関所歴史授業(仙石原小学校)	依頼
21	11	2	150	歴史解説(早雲寺)	依頼
22	11	3	200	歴史解説(早雲寺)	依頼
23	11	11	30	自治学習出張講座(千歳会)	自治
24	11	12	35	関所歴史解説(シルバー大学)	依頼

25	11	13	15	相模原調停協会	依頼
26	11	24	41	箱根の歴史解説 日本温泉地域第26回研究発表大会	依頼
27	12	8	90	歴史解説（小田原市千代小学校）	依頼
28	1	15	16	体験学習「昔の暮らし」（函嶺白百合学園小学校）	自治
29	1	26	30	歴史解説（大正地区 歴史散歩の会）	依頼
30	1	29	15	歴史解説（仙石原小学校）	依頼
31	2	11	80	歴史解説（神奈川県建築士会研究会）	依頼
32	2	12	32	歴史解説（箱根の森小学校）	依頼
33	2	19	20	歴史解説（湯本小学校）	依頼
34	3	8	17	歴史解説（ジオガイド勉強会）	依頼
35	3	29	26	歴史解説（ジオガイド勉強会）	依頼

なお表中の種別に「自治」とあるのは、自治学習出張講座として開催したもの、「依頼」は、主に町外諸団体から直接郷土資料館へ依頼があったものである。

## 5 学習活動の支援

学習意欲のある方々の活動を直接支援することを図った。

### (1) 石造物を調べる会

館内サークルによる、町内石造物調査。住民参加の調査事業として行うもので、これまで調査が行われていない国道1号沿いの石造物について悉皆調査を行う。

本年度は主に温泉地域（底倉・小涌谷）にある石造物を調査した。

- ・活動日 原則として毎月第2金曜日開催
- ・会員 8名

### (2) ボランティア活動

郷土資料館の活動に興味のある方に対し、箱根町の歴史と文化、資料館の所蔵資料に対する理解を深めていただくためにボランティアを受け入れていく。

- ・実施内容 展示作成・設置補助、体験学習の補助、図書及び収蔵資料の整理などを行う。
- ・活動日 毎月第1、第3木曜日
- ・登録者 7名

### (3) 博物館実習生の受け入れ

学芸員資格取得に必要な博物館実習を希望する大学生を受け入れ、資料館業務を体験してもらった。

- ・実施期間 平成27年8月4日（火）～8月18日（火）（全9日）
- ・内容 歴史系実習、民俗系実習、考古系実習、教育普及系実習、展示計画実習
- ・受入人員 2名



体験広場『拓本』作業



展示制作

(4) 神奈川県公立幼稚園・こども園新規採用教員研修の受け入れ

異業種の体験を通して社会的視野を広げ、教育活動に生かすことを目的に幼稚園側から依頼があったもの。

- ・実施日 平成27年7月24日(金)
- ・内容 資料整理や受付などの館業務を行った。
- ・受入人員 1名

(5) 箱根中学校ふれあいボランティア体験の受け入れ

中学生に地域社会のボランティア活動の場を提供する。

- ・実施日 平成27年8月21日(金)
- ・内容 体験広場「昔の道具に触れてみよう」の補助を体験した。
- ・受入人員 2名



夏休み体験広場『昔の道具体験』風景

(6) 箱根中学校職場体験学習の受け入れ

社会参加による地域社会への気付きや社会の一員としての自覚を高めることを目的に学校側から依頼があったもの。

- ・実施日 平成27年10月27日(火)
- ・内容 中学校生徒が郷土資料館の業務について解説を受け、体験広場のメニュー

一を体験し、資料館員に業務について質疑を行った。

・受入人員 7名

## 6 出版事業

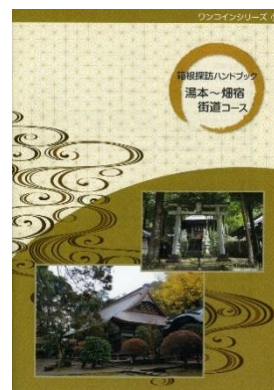
印刷物などを通して広く箱根の歴史や文化についての情報発信することを図った。

### (1) 本年度出版物

ア One Coin シリーズ⑩ 箱根探訪ハンドブック 湯本～畑宿 街道コース

- ・内 容 東海道中最大の難所といわれた箱根八里（小田原～芦ノ湖～三島）の一部で、標高 50mの湯本の山崎から 450mの畑宿までの坂道のコースで、そのルートにある石畳や一里塚などの史跡や早雲寺や正眼寺などの古刹、箱根細工の職人たちが信仰した聖徳太子を祀る太子堂、各地の道祖神や神社などを紹介した。

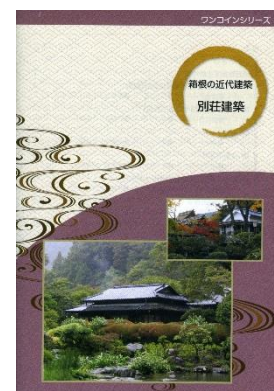
・ 出版日 平成 28 年 3 月 31 日



イ One Coin シリーズ⑪ 箱根の近代建築 別荘建築

- ・内 容 江戸時代には箱根七湯と呼ばれる 7 箇所の温泉場が湯治客らによってにぎわいを見せ、その影響もあり温泉場が開発され、交通網の発展に伴い、宿泊施設のほかに、箱根に別荘を構える人が出てきます。その中で今回は近代化を進める中で建てられた別荘建築のうち、国の登録文化財になっているものを紹介した。

・ 出版日 平成 28 年 3 月 31 日

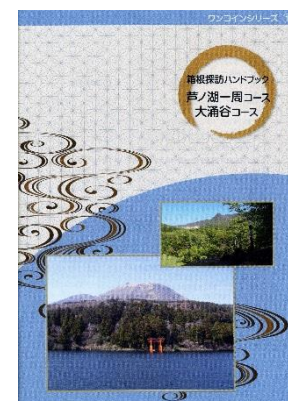


ウ One Coin シリーズ① 箱根探訪ハンドブック

芦ノ湖一周・大涌谷姥子コース（増刷）

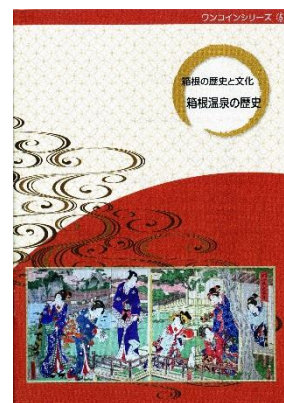
- ・内 容 平成 21 年 5 月 15 日の初版に、内容を一部改め、増刷した。

・ 出版日 平成 27 年 9 月 10 日



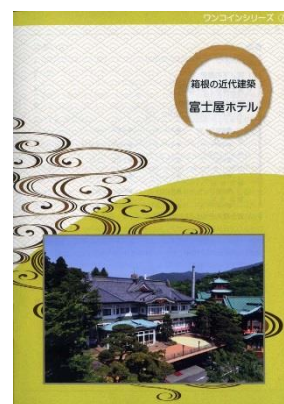
エ One Coin シリーズ⑤ 箱根の歴史と文化 箱根温泉の歴史（新装版）

- ・内 容 平成 25 年 3 月 31 日の初版に、内容を一部改め、増刷した。
- ・出版日 平成 27 年 9 月 10 日



オ One Coin シリーズ⑦ 箱根の近代建築 富士屋ホテル（新装版）

- ・内 容 平成 26 年 3 月 31 日の初版に、内容を一部改め、増刷した。
- ・出版日 平成 27 年 9 月 10 日



(2) 過去の出版物

ア 箱根叢書

No	タイトル名	著者	発行年月
1	箱根関所物語	加藤利之	1985.3
2	箱根の鳥	箱根野生鳥類調査団	1985.3
3	箱根の植物	松浦正郎・佐藤勝信	1985.3
4	はこね昔がたり	勝俣孝正・加藤利之・田代謙二	1986.3
5	箱根を歩くー自然と歴史を訪ねてー	箱根の自然と文化研究会	1986.3
6	箱根の魚類	栗本和彦・上妻信夫 石原龍雄・橘川宗彦	1986.3
7	箱根を巡る古城 30 選	小田原城郭研究会	1987.3
8	箱根の文学散歩	箱根文学研究会	1987.3
9	箱根細工物語ー漂泊と定住の木工芸ー	岩崎宗純	1988.3
10	箱根の逆さ杉	大木靖衛・袴田和夫・伊東博	1988.3
11	はこね昔がたり II	安藤正平・澤田安蔵	1988.3
12	仙石原湿原の四季	井上香世子 他	1988.8

13	箱根の石仏	澤地弘	1989.3
14	箱根の昆虫ーはこねを食べる妖精たちー	佐藤勝信	1989.7
15	サルのざぶとんー箱根山動物ノートー	田代道彌	1990.3
16	早雲寺 ー小田原北条氏菩提所の歴史と文化ー	早雲寺研究会	1990.3
17	改訂版 箱根を歩く	箱根の自然と文化研究会	1991.3
18	箱根と外国人	児島豊	1991.3
19	あるく・みる 箱根八里	田代道彌	1991.3
20	はこね昔がたりⅢ	安藤正平	1992.3
21	箱根の樹木	八田洋章	1992.3
22	旅の詩人 宗祇と箱根	金子金治郎	1993.1
23	箱根火山探訪	袴田和夫	1993.3
24	箱根二十湯ーやさしい温泉入門ー	平野富雄	1994.3
25	箱根山の近代交通	加藤利之	1995.3
26	あるく・見る 萬葉集「足柄箱根歌」	田代道彌	1996.3
27	箱根旧街道「石畳と杉並木」	大和田公一・伊藤潤	1997.3
28	中世の箱根山	岩崎宗純	1998.3
29	ケンペル・バーニー祭 ー箱根自然保護運動のあゆみー	ケンペルとバーニーを讃える会	1998.1
30	箱根Q&A125ーその歴史と自然ー	箱根叢書刊行企画委員会	2000.3

イ 郷土資料館資料集

No	タイトル名	発行年月日
1	旧大平台名主藤曲家近世文書	1994.3.31
2	箱根彩景ー古写真に見る近代箱根のあけぼのー	2002.3.20

ウ 調査研究報告書

No	タイトル名	発行年月日
1	「湯治の道」関係資料調査報告書	1997.3.31
2	「街道」関係資料調査報告書	2001.3.31

エ 企画展展示図録等

No	タイトル名	発行年月日
1	早雲寺の名宝	1984.10.28
2	早雲寺の名宝	1985.10.27
3	和宮様香華院 阿弥陀寺の遺宝	1986.10.27
4	箱根神社の歴史と祭り	1987.10.25
5	興福院と賽の河原	1988.10.20

6	伝統的工芸品指定五周年記念 箱根寄木細工	1989. 10. 29
7	連歌師宗祇－その生涯と終焉の地箱根湯本－	1990. 11. 3
8	箱根旧街道石畳と杉並木	1992. 11.
9	早雲寺の歴史と文化	1993. 10. 30
10	箱根の鉄道－馬車鉄道から山岳鉄道開通まで－	1994. 7. 21
11	浮世絵特別公開 箱根の物語絵－金太郎・箱王丸・勝五郎と初花－	1994. 10. 29
12	明治の模範村 箱根権現領旧元箱根村の歴史	1995. 7. 20
13	おじいさん・おばあさんたちの学校	1995. 10. 27
14	開け行く別荘地・箱根	1996. 10. 25
15	描かれた箱根－絵画資料で見る箱根の原風景－	1997. 7. 26
16	外国人の見た Hakone－避暑地箱根の発見－	1997. 10. 31
17	白川洗石とその周辺－明治大正期を生きた木象嵌細工師たち－	1998. 10.
18	箱根町の指定文化財	2000. 10.
19	没後五百年遠忌 旅の詩人－連歌師宗祇－	2001. 8. 1
20	箱根八里－難所東坂を登る－	2001. 10. 27
21	箱根八里地図	2001. 10. 27
22	箱根は箱根－小説「箱根山」の風景－	2002. 10. 12
23	福住旅館金泉楼・萬翠楼－明治の息吹を今に伝える建築と書画	2003. 9. 27
24	七湯の枝折	2004. 9. 25
25	HAKONE1956…50年前の箱根	2006. 9. 30
26	箱根山中 村むらの仏たち	2007. 10. 25
27	まつりの風景～箱根の年中行事・正月行事から春祭りまで～	2009. 10. 17
28	東海道山の関所・箱根/うみの関所・新居	2010. 10. 20
29	まつりの風景Ⅱ～箱根の年中行事・初夏から歳末まで～	2012. 9. 29
30	バス、天下の険をいく ～箱根の自動車100年～	2013. 9. 30
31	近代箱根の名園 恩賜箱根公園・強羅公園・神仙郷	2014. 10. 4

(3) 館報

全32号 第1号 1984年3月 ～第32号 2015年11月

但し、第2号、3号、4号、5号、6号、7号、9号は、調査活動報告書との合併号

(4) One Coin シリーズ

No	タイトル名	発行年月日
1	One Coin シリーズ① 箱根探訪ハンドブック 芦ノ湖一周コース	2009. 5. 15
2	One Coin シリーズ② 箱根探訪ハンドブック 芦之湯コース	2009. 12. 25
3	One Coin シリーズ③ 箱根探訪ハンドブック 仙石原コース	2014. 9. 10
4	One Coin シリーズ④ 箱根探訪ハンドブック 宮城野コース	2013. 3. 31
5	One Coin シリーズ⑤ 箱根温泉の歴史	2013. 3. 31



6	One Coin シリーズ⑥ 箱根探訪ハンドブック 二ノ平・強羅コース	2014. 3. 31
7	One Coin シリーズ⑦ 近代建築 富士屋ホテル	2014. 3. 31
8	One Coin シリーズ⑧ 近代建築 旅館建築	2015. 3. 31
9	One Coin シリーズ⑨ 箱根探訪ハンドブック 湯本・塔之澤 温泉場コース	2015. 3. 31

### Ⅲ 郷土資料の調査、収集・活用

#### 1 調査・整理活動

##### (1) 民俗調査

##### ア 石造物調査

##### (ア)活動内容

これまで石造物調査が行われていない国道 1 号沿いなどを、石造物を調べる会会員とともに調査を進めた。毎月第 2 金曜日を活動日とし、隔月で現地調査と郷土資料館での整理作業とを交互に行った（雨天時は整理作業）。

##### (イ)調査員

担当学芸員及び石造物を調べる会会員 8 名。

##### (ウ)経過

4 月 10 日 整理（郷土資料館学習室）

5 月 8 日 調査（宮ノ下地区）

6 月 12 日 整理（郷土資料館学習室）

7 月 10 日 調査（底倉地区）

8 月 7 日 拓本実習、資料整理（郷土資料館）

9 月 11 日 調査（湖尻港周辺）

10 月 9 日 整理（郷土資料館学習室）

11 月 13 日 調査（小涌谷地区）

12 月 11 日 整理（郷土資料館学習室）

1 月 8 日 調査（小涌谷地区）

2 月 12 日 整理（郷土資料館学習室）

3 月 11 日 整理（郷土資料館学習室）

##### (エ)成果

昨年度に引き続き、温泉地域を対象とし、宮ノ下・底倉地区のほか、小涌谷地区の調査を行った。昨年度から合計して 80 基ほどの石造物を調査し、そのうち 70 基については調査カードをまとめた。これら整理済みのカードのうち銘文が未解読の部分については、他の文献資料や過去の写真と照合した解読作業を継続していく。

##### (2) 歴史資料

受入資料の整理・収蔵庫への配架、写真資料のデジタル化など

#### 2 資料の受け入れ

(1) 寄贈資料 27 年度の受け入れはなし。

## (2) 寄託資料

登録	資 料 名	寄託者	種別	点数
3/20 (H27)	巳年御物成可納割付之事	個人	歴史	1

## (3) 図書資料 他

寄 贈 者	名 称
寒川町	寒川町史調査報告書 20 寒川神社日記 (3)
メディアックス	徳川家康の生涯と真田一族～宿命～
田尻町教育委員会	田尻町内遺跡群発掘調査概要 15
落合里麻	乗物と駕籠 江戸時代の生活とものづくり
扣之帳刊行会	扣之帳 47号
開成町	開成町史 資料編 近代・現代
国立歴史民俗博物館	国立歴史民俗博物館研究報告 第191集
東京書籍	昭和天皇実録 第一
小学館	ビジュアル版 逆説日本誌5 秀吉英雄伝
小田原市郷土文化館	小田原市郷土文化館研究報告 No.51
町田市立自由民権資料館	自由民権 28号
ポプラ社	クローズアップ! 日本の歴史5 戦国合戦
逗子市教育委員会	神奈川県逗子市 埋蔵文化財緊急調査報告書9 平成23年度
明治大学 学芸員養成課程	MUSEUM STUDY 26 2014年度 明治大学学芸員養成課程紀要
神奈川県教育委員会教育局生涯学習部文化遺産課	神奈川県埋蔵文化センター 年報26
ケンペルとバーニーを讃える会	ケンペル・バーニー祭 第29号
湘南考古学研究所	西富貝塚 (No.46 遺跡) 発掘調査報告書 第4次調査
横浜市史資料室	震災復興と大横浜の時代
相模原市	津久井町史 通史編 近世・近代・現代
神奈川県温泉地学研究所	神奈川県温泉地学研究所報告 第46巻
兵庫県歴史文化活用活性化実行委員会	河辺郡猪名川町における多田院御家人に関する調査研究
川崎市市民ミュージアム	川崎市市民ミュージアム紀要 第27集
佐久市教育委員会	佐久市五郎兵衛記念館 古文書調査報告書 第8集
伊勢原市	神奈川県伊勢原市 田中・第六天遺跡 第3点発掘調査報告書
ポーラ美術館	モディリアーニを探して アヴァンギャルドから古典主義へ
沼津市歴史民俗資料館	沼津市歴史民俗資料館資料集 28 古文書 15 長浜大川家(大上) (2) 平沢西島家(2) 他 文書目録

渋沢史料館	渋沢史料館 年報 2012 年度
座間市文化財保護委員会	座間むかしむかし 第 37 集
かながわ考古学財団	神奈川の発掘調査成果に見る考古学研究の転換期
神奈川県立図書館	郷土神奈川 第 53 号
富士宮市・富士宮市教育委員会	富士山を詠む俳句賞作品集 第 12 回
パスコ	神奈川県埋蔵文化財調査報告書 33 上粕屋・鳥居崎遺跡 第 2 次調査
古川市	古川市史 通史編 1
横浜開港資料館	横浜開港資料館紀要 第 33 号
鎌倉市教育委員会	鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書 31 平成 26 年度発掘調査報告第 1 分冊
横須賀市教育委員会	横須賀市文化財調査報告書 八幡神社遺跡 平成 24・25 年度新指定重要文化財等調査報告 近代遺跡・近代化遺産調査概報集 VII 埋蔵文化財発掘調査概報集 XX I
海老名市	神奈川県海老名市 本郷中谷津遺跡第 19 次調査
土浦市立博物館	土浦市立博物館 紀要 第 25 号
文藝春秋	週刊文春 第 57 巻第 23 号
平塚市教育委員会	平塚市埋蔵文化財緊急調査報告書 17 通り西 北金目塚越
埼玉県入間郡三芳町教育委員会	三芳町埋蔵文化財報告 40 サガヤマ遺跡第 1 地点発掘調査報告
秦野市教育委員会	秦野市文化財調査報告書 15 秦野の遺跡 7 草山遺跡
長野市立博物館	長野市立博物館収蔵資料目録 民俗 2 小正月関係資料
盤古堂	武蔵国府関連遺跡発掘調査報告 プラウド府中パサージュ建設に伴う事前調査
佐世保観光コンベンション協会	佐世保・小値賀観光圏ガイドブック 海風旅
斎藤茂吉記念全国大会運営委員会編	斎藤茂吉記念歌集 第 41 集
江戸東京博物館	東京都江戸東京博物館 調査報告書 第 29 集 江戸の園芸文化
渋沢青淵記念財団	青淵 第 796 号
大分県宇佐市教育委員会	市内遺跡発掘調査事業報告書 第 10 集 別府遺跡群 4 別府裏遺跡の調査報告
信州農村開発史研究所	水と村の歴史 信州農村開発史研究所紀要 第 28 号
日本大学芸術学部	うなぎプラネット
日本大学生物資源科学部博物館	博物館報 2014 年度
武部健一	道路の日本誌 古代駅路から高速道路へ
平塚の空襲と戦災を記録する会	炎の証言 第 16 号
平塚博物館 古文書講読会	古文書講読会会報 第 5 号
大阪古典会	創立百三十周年記念 古典藉善本観図録

神奈川県博物館協会	神奈川県博物館協会会報 第86号
板橋区立郷土資料館	企画展 こけし
帆船日本丸記念財団	帆船日本丸記念財団 30年のあゆみ
神奈川県立歴史博物館	中世鎌倉地域における 寺院什物帳(文物台帳)と請来遺品(唐物)の基礎的研究
板橋区教育委員会	第13回櫻井徳太郎賞受賞論文・作文集 歴史民俗研究
馬の博物館	特別展 歴史コミックと馬
名古屋大学減災連携研究センター 武村雅之	神奈川県における関東大震災の慰霊碑・記念碑・遺構(その2 県西部編)
横浜都市発展記念館	横浜都市発展記念館紀要 No. 11
戒光祥出版	新田三兄弟と南朝
東京家政大学博物館	東京家政大学博物館 紀要 第20集
成田山書道美術館	平成26年度 成田山文化財団年報 第6号
神奈川県温泉地学研究所編集部	神奈川県温泉地学研究所報告 第46巻
横須賀市自然・人文博物館	横須賀市博物館研究報告(自然科学) 第62号
群馬県立歴史博物館	群馬県立歴史博物館紀要 第36号
国立ハンセン病資料館	国立ハンセン病資料館 研究紀要 第5号
東海地区博物館連絡協議会	平成26年度 東海地区博物館連絡協議会 日本博物館協会東海支部 理事会・総会報告書
新居関所史料館	新居関所史料館 旅籠紀伊国屋資料館 年報 平成24・25年度
玉川文化財研究所	神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書34 諏訪前A遺跡第12地点
三井文庫	史料が語る 三井のあゆみ 越後谷から三井財閥
大和市教育委員会	大和の民話・伝説シリーズ 第四巻 一つ目小僧とセーノカミ
新座市教育委員会	国指定天然記念物 平林寺境内林保全管理計画
小田原城天守模型等調査団	小田原城天守模型等の調査研究報告書
川崎市立日本民家園	日本民家園収蔵品目録 20 旧山田家住宅 附 富山県南砺市桂山田家民族調査報告
関東第四紀研究会	関東の四紀 34
館林市	館林市史 通史編1 館林の原始古代・中世
プレック研究所	平成26年 箱根カントリー倶楽部 動物調査報告書
箱根カントリー倶楽部	壺中天地
静岡県教育委員会	静岡県文化財調査報告書 第66集 伊豆半島の石丁場遺跡
日本武道館	公益財団法人 日本武道館 五十年史
小田原市教育委員会	小田原市文化財調査報告書 第175集 早川石丁場群関白沢支群 分布調査報告書 ほか
神奈川文学振興会	まるごと佐野洋子展

武相文化財研究所	神奈川県相模原市 津久井町三ヶ木二本木遺跡
PHP 研究所	学校では教えてくれない戦国史の授業
全国史跡整備市町村協議会	全史協会報 平成 26 年度 全国史跡整備市町村協議会
相模原市 相模原市教育委員会	津久井市城跡荒久地区発掘調査報告書 津久井広域道路建設事業に伴う発掘調査
甲斐信枝	稲と日本人
野生動物保護管理事務所	平成 26 年度富士箱根伊豆国立公園箱根地域における生態系維持回復のための調査業務 報告書
文化庁	文化遺産を活かした地域活性化事業 文化遺産を次世代へ継ぐ魅力ある地域へ
東光庵事務所	芦之湯史跡 東光庵
宝鏡寺	御厨地蔵横道第一番札所 霊場竹之下地蔵尊
全日本社会貢献団体機構	AJOSC's2014 社会貢献活動年間報告書
相洋高校 史跡研究部	史跡研究部研究紀要「久野の石造物」
品川歴史館	品川歴史館 開館 30 周年記念特別展 東海道品川宿
松永記念館	耳庵 松永安左エ門
ハーバーコリンズ・ジャパン	ビジュアル江戸三百藩 2
斎藤建設 埋蔵文化財調査部	神奈川県・平塚市 御殿 E 遺跡第 3 地点発掘調査報告書 御殿二丁目 1020 番 1 ほか 3 筆
静岡市立登呂博物館	静岡市立登呂博物館館報 20 平成 24・25 年度
綾瀬市教育委員会	綾瀬市埋蔵文化財調査報告 10 道場久保遺跡 遺物編
大雄山最乗寺	大雄 2015 年 錦繡号 (通巻 140 号)
伊豆の国市	伊豆の国市 文化財年報 1
神奈川県の花をめぐる旅ガイド	かながわ花ものがたり
長洲一二 他	かながわの史話 100 選 上(かもめ文庫 20)
貫達人	鎌倉 第 119 号
横浜市ふるさと歴史財団	横浜市歴史博物館資料目録 第 23 集
横浜市歴史博物館	横浜市歴史博物館調査研究報告 第 11 号
日本郵船歴史博物館	近藤廉平 社長の肖像
有明文化財研究所	横浜市神奈川区 三ツ沢貝塚 動物遺体編
世田谷区教育委員会	世田谷の酒屋事情 角打ち・御用聞き・量り売り
寒田神社	御創建千七百年記念誌 平成二十七年十月 延喜式内 寒田神社
神奈川近代文学館	生誕 140 年 柳田國男展 日本人を戦慄せしめよ 「遠野物語」から「海上の道」まで
世田谷区立郷土資料館	世田谷叢書 第 9 集 旧太子堂村 森家文書 御用留ニ
神奈川県民俗芸能保存協会	かながわの民俗芸能 第 50 号

東京国立博物館	はにわ
芦之湯観光協会	新しい箱根を考える 2015年 国民保養温泉地認定記念冊子
大手前大学史学研究所	大手前大学史学研究所紀要 第10号
アイダ設計	神奈川県厚木市 恩名中原遺跡第5地点
ブラフマン	神奈川県海老名市 河原口坊中遺跡第3次調査
川越市教育委員会	川越館跡調査報告書 第3集 川越館跡史跡整備(第2期整備)に伴う発掘調査
茅ヶ崎市教育委員会	茅ヶ崎市文化資料館 年報 2013
川崎市教育委員会	シンポジウム 「国指定史跡 橘樹官衙遺跡群」を活かす 市民・地域に愛される史跡を目指して
イビソク東京営業所	相模原 上溝乙二号遺跡 第4地点
日本博物館協会	全国博物館園職員目録 平成27年
横浜みなと博物館	愛すべき海辺の観光の今・昔
昭和館	昭和館館報 平成26年度
丸島和洋	真田一族
大成エンジニアリング株式会社	神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書36 原東遺跡第3次調査
成蹊学園	成蹊学園百年史
渋沢研究会	渋沢研究 第28号
大磯町郷土資料館	資料館資料15 横溝コレクション 馬の資料目録
石だたみの会	石だたみ 第23号
渋沢栄一記念財団	渋沢栄一 記念財団の挑戦
神奈川県立生命の星・地球博物館	神奈川県立生命の星・地球博物館 年報 第20号
小田原市教育研究所	小田原の自然 小田原市小中学校理科副読本
大川八郎	日本民謡俗曲集
裾野市	SUSONO STYLE
松の花俳句会	松の花10
藤沢市教育文化センター	ふじさわ教育 第168号
藤沢市教育委員会	南鍛冶山遺跡発掘調査報告書 第11巻 古代7 写真図版
日本文化財保護協会	飛天 平成27年会報
平塚市博物館	後世に残したい 相模川流域の地球遺産 相模川をジオパークに
西湘美術協会	西湘美術
日中友好会館	会館だより 8月号 No.314
三島市郷土資料館	楽寿園の歴史 江戸時代から今日まで
日本ユネスコ協会連盟	世界遺産年報2016
東京家政学院 生活文化博物館	東京家政学院生活文化博物館 移管資料展 うっとり…レース 一本の糸から作る美空間

宝島社	骨からわかる日本人の起源
国際二宮尊徳思想学会	報徳学 No.12
洋泉社	入門 親鸞と浄土真宗
平塚市遺跡調査会	構之内遺跡発掘調査報告書 第6地点
マガジンハウス	Hanako No.1103
由比地区氏子総代会	由比地区の神社
奈良国立文化財研究所	飛鳥資料館 案内
ダイヤモンド社	地球の歩き方 Cheers! 箱根 2014
昭文社	まっぷる 夏遊び「首都圏版」 第3141巻
ぴあ株式会社	ぴあ秋
JTB パブリッシング	るるぶ情報版 箱根 熱海
RECRUIT	関東東北じゃらん 2015 11月号
KADOKAWA	神奈川 Walker 2016 No.596
池田書店	ぐっすり眠る本

(受付順)

### 3 資料の利用

#### (1) 貸出

貸出日	資料名	方法	貸出先	使用目的	
3/1	紙本墨書小田原北條虎の朱印文書片桐且元の書状	貸出	平塚市博物館	春期特別展「ひらつかの家康伝説—由緒と地域—」に出品	展示

#### (2) 提供

貸出日	資料名 (すべて写真)	方法	貸出先	使用目的	
4/13	北条早雲肖像、北条氏康肖像、北条氏政肖像、北条氏直肖像	複写	(株)アマゾンラテルナ	読むクリアファイル『戦国相関図』『戦国武将名鑑』	
4/20	石曳図屏風	複写	(株)同成社	野中和夫著『江戸城—築城と造営の全貌—』	
4/20	明治40年頃の塔之澤温泉街の写真 (IP182) 広重「箱根七湯図会」全7点	複写	(株)六分儀	テレビ朝日『秘湯ロマン』平成27年4月29日放映	TV
5/12	北条早雲肖像、北条氏直肖像	複写	館林市	館林市史通史編1-館林の原始古代・中世-	
5/29	北条早雲肖像、北条氏康肖像、北条氏直肖像	複写	(株)コミュニティネット	『2016年戦国手帳』平成27年9月1日発行	

5/29	北条早雲肖像、北条氏康肖像、北条氏政肖像、北条氏直肖像	複写	㈱コミュニケーション	『2016年版 戦国武将 クロノロジーカレンダー』	
6/15	紙本著色石曳図屏風	複写	㈱天夢人	ハーレクイン社 『週刊江戸三百藩』2号	
6/15	北条氏綱肖像、北条氏直肖像	複写	㈱ノンプロダクション	テレビ朝日『スーパーJチャンネル』平成27年6月18日放映	TV
7/13	つたや本『七湯の枝折』より2-4、8-3 広重『箱根七湯図会』より「芦之湯」	複写	㈱フジテレビジョン	フジテレビ『ノンストップ!』平成27年7月20日放映	TV
7/15	つたや本『七湯の枝折』より2-4、3-1、4-1、5-1、6-1、7-1、8-1、8-3	複写	㈱共同テレビジョン	CS 時代劇専門チャンネル『時代劇ニュースオニワバン』	7/15
7/22	寄木箆筒、寄木旅枕、入れ子細工（箱根十二玉子、七福神、マトリョーシカ）	撮影	㈱ネクサス	BS朝日『アーツ&クラフツ商会』平成27年8月3日ほか放映	TV
7/23	北条早雲肖像	複写	㈱PHP エディターズグループ	電子書籍『学校では教えてくれない日本史の授業』平成27年8月発行	
7/27	紙本著色石曳図屏風	複写	㈱テレコムスタッフ	BS-TBS『THE歴史列伝～そして傑作が生まれた～』平成27年8月7日放映	TV
7/27	一夜湯治一件書類合巻帳	撮影	個人	研究のため	
8/13	北条早雲肖像、北条氏綱肖像、北条氏康肖像、北条氏政肖像、北条氏直肖像	複写	(一社) 武道振興会	八王子流鏑馬行事パンフレット	
8/23	北条氏康肖像、北条氏政肖像	複写	愛川町教育委員会	パンフレット「三増合戦」	
9/14	北条氏康肖像、北条氏政肖像、北条氏直肖像	複写	㈱宮帯出版社	『北条氏康とその子どもたち』(論文集・黒田基樹監修)	
9/20	北条氏康肖像	複写	株式会社日企	日本テレビ『世界一受けたい授業』平成27年9月26日放映	TV



9/28	北条早雲肖像、北条氏康肖像、北条氏政肖像、北条氏直肖像	複写	(株)コミュニケーション	”読むクリアファイル『戦国武将関係図』平成27年11月1日発行	
9/29	箱根山磨崖仏群	撮影	株式会社 石文社	ポストカード「一石有響」	
10/6	古写真 三枚橋（箱根彩景1-5）貞秀 東海道箱根三枚橋勝景	複写	(株)テレビ朝日 朝日映像	テレビ朝日『モーニングショー』内「良純未来図」内「街道ウォーク」で使用 平成27年10月19日放映	TV
10/6	北条氏康肖像	複写	(株)東京書籍	小学校社会科教材『ビジュアルワイド社会科資料集6年』	
10/22	箱根彩景より1-17、1-32、3-2、5-6、6-16、6-17 箱根彩景より4-9、5-2 箱根彩景より6-40	複写	(株)やまぼうし	ガイド用パネル	
10/27	北条氏直肖像	複写	(株)はる制作室	宝島社『骨からわかる日本人の起源』	
11/30	「箱根彩景」より 956YUMOTO、E87 YUMOTO、HAKONE、「神奈川県下箱根電燈発電所之景」（水力発電所の景_馬車鉄道部分）、富士・箱根・伊豆国立公園 箱根の山・湯本温泉	複写	箱根ジオパーク推進協議会	箱根ジオパークツアー『「芸妓と歩く」箱根歴史旅』ガイド用資料	
12/8	竜虎図	複写	小田原市	小田原城天守閣常設展示図録	
12/14	笈ノ平親鸞聖人関連石碑写真	複写	有限会社 スタジオ・ジップ	(株)洋泉社発行『親鸞と浄土真宗』	
12/21	片桐且元定書	複写	平塚市博物館	特別展「ひらつかの家 康伝説 由緒と地域」展示図録	
12/24	北条氏直肖像	複写	株式会社パピヨン・マジック	BS日テレ「片岡愛之助の解明！歴史捜査」平成28年1月14日放映予定	TV
12/27	七湯の枝折より湯本の全図、風呂内の全図、産物の部、二代広重「箱根七湯一覧」、二代国貞「東海道ハコ子湯治」、初代広重「隸書版東海道五十一 五十三次箱根」、『箱根七湯図会』のうち「芦のゆ」、「道外茶番膝くり毛」、一光斎芳盛「東海道 箱根」	複写	テレビ朝日映像(株)	BS朝日「円樂の大江戸 なんでも番付」平成28年2月放映予定	TV

12/27	七福神、マトリョーシカ、十二玉子、山鴛籠、二人挽きロクロ、石畳模型	撮影	テレビ朝日映像(株)	BS朝日「円楽の大江戸なんでも番付」平成28年2月放映予定	TV
12/27	箱根七湯図会のうち「塔之澤」	複写	村武株式会社	元湯環翠楼公式ホームページ	
1/12	北条氏康肖像	複写	株式会社創朋	ユーキャン『日本の名所・旧跡の旅』	
1/15	北条氏直肖像	複写	株式会社ベストセラーズ	月刊『歴史人』2016年3月号	
1/15	北条氏政肖像	複写	株式会社文藝春秋	雑誌「オール讀物」2月号	
1/15	「伊勢宗瑞文書」永正3年 小笠原定基宛書状	複写	株式会社碧水社	(株)ハーバーコリンズ・ジャパン社刊「ビジュアル戦国王」3号	
2/1	北条早雲肖像	複写	(株)桂樹社グループ	ポプラ社『完全図解！歴史人物データファイル』	
2/1	『The Hakone District』（よろづや・湯場）（箱根彩景2-7）	複写	立命館大学アート・リサーチセンター	googleカルチュアール・インスティテュート「Made in Japan」掲載	web
2/18	北条氏康肖像	複写	富士市立博物館	常設展示室における展示	展示
3/14	北条氏盛書状、小田原北条五代墓石	複写	大阪狭山市教育委員会	大阪狭山市郷土資料館特別展「狭山藩北条氏一戦国大名 小田原北条五代の末裔一」展示図録	展示
3/25	笈ノ平親鸞聖人関連石碑写真	複写	株式会社近衛ロンド	宝島社刊『いまも日本人の魂を揺さぶる 親鸞のことば』	

「提供方法」凡例
複写：デジタル
撮影：現物などの撮影

「使用目的」凡例（成果品の形状）	
TV：テレビ放映	展示：展示物
Web：インターネット掲載	無印：印刷物等

○箱根町立郷土資料館条例

(趣旨)

第1条 この条例は、箱根町立郷土資料館(以下「郷土資料館」という。)の設置、管理等に関し必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 博物館法(昭和26年法律第285号)に基づき、考古資料、民俗資料、文書資料等の箱根の歴史に関する資料を収集、保管及び展示等を行うとともに、これらの資料に関する調査研究と教育普及活動等を行い、町民の文化の向上等に資するため、郷土資料館を箱根町湯本266番地に設置する。

(職員)

第3条 郷土資料館に、館長その他の必要な職員を置く。  
(入館制限等)

第4条 箱根町教育委員会(以下「教育委員会」という。)は、次の各号のいずれかに該当する場合には、郷土資料館の入館を拒否し、又は退館を命ずることができる。

- (1) 公の秩序又は善良な風俗を害するおそれがあると認められるとき。
- (2) 郷土資料館の施設及び付属設備並びに資料等を損傷するおそれがあると認められるとき。
- (3) その他郷土資料館の管理上不相当と認められるとき。

(観覧料)

第5条 郷土資料館の展示品を観覧しようとする者は、観覧料を納付しなければならない。

2 観覧料の額は、次表のとおりとする。

区分	観覧料の額(1人1回につき)			
	一般(高校生以上の者)		小学生及び中学生	
	個人	団体 (20人以上)	個人	団体 (20人以上)
一般展示	200円	150円	100円	50円
特別展示	300円以内で町長が定める額			

3 小・中学生(団体は除く。)が土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日に観覧しようとするときは無料とする。

(観覧料の減免)

第6条 町長は、前条の規定にかかわらず、町民が社会教育の団体活動として観覧する場合及び町内の学校が教育課程に基づく学習活動として観覧する場合並びに公益その他特に必要があると認めるときは、観覧料を減免することができる。

(観覧料の不還付)

第7条 すでに納付された観覧料は、返還しない。ただし、観覧しようとする者の責めに帰さない理由により観覧できなくなった場合、その他正当な理由がある場合は、この限りでない。

(損害賠償)

第8条 入館者が郷土資料館の施設及び付属設備並びに資料等を損傷し、または亡失したときは、教育委員会の指示に従い、これを原形に復し、またはその損害を賠償しなければならない。ただし、教育委員会が特別の事由があると認めるときは、この限りでない。

(委任)

第9条 この条例に定めるもののほか、郷土資料館の管理等に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則 抄

1 この条例は、昭和58年7月21日から施行する。

附 則(平成6年3月22日条例第9号)

この条例は、平成6年4月1日から施行する。

附 則(平成11年3月29日条例第15号)

この条例は、平成11年4月1日から施行する。ただし、第5条第2項の改正規定は、平成11年7月1日から施行する。

附 則(平成17年6月27日条例第13号)

この条例は、公布の日から施行する。

○箱根町立郷土資料館条例施行規則

(趣旨)

第1条 この規則は、箱根町立郷土資料館条例(昭和58年箱根町条例第6号。以下「条例」という。)第9条の規定に基づき、箱根町立郷土資料館(以下「郷土資料館」という。)の管理等に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 郷土資料館の開館時間は、午前9時から午後4時30分までとする。ただし、教育委員会が必要であると認めるときは、開館時間を臨時に変更することができる。

(休館日)

第3条 郷土資料館の休館日は、次のとおりとする。

- (1) 毎週水曜日(国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する国民の祝日に当たる日を除く。)
- (2) 毎月の最終月曜日(国民の祝日に関する法律に規定する休日に当たるときは、その翌日)
- (3) 12月28日から翌年1月4日まで

2 教育委員会は、特に必要があると認めるときは、前項に規定する休館日を変更し、又は臨時に休館日を設定することができる。

(入館券の交付)

第4条 郷土資料館の資料(以下「資料」という。)を観覧しようとする者は、入館券(第1号様式)の交付を受けなければならない。

2 入館券の交付を受けた者は、退館の際これを返還しなければならない。

(観覧券の交付)

第5条 観覧料を納付した者に対しては、観覧券(第2号様式又は第3号様式)を交付する。

(観覧料の減免)

第6条 次の各号のいずれかに該当する場合は、観覧料を免除する。

- (1) 町民が社会教育の団体活動として観覧するとき。
- (2) 町内の学校が教育課程に基づく学習活動として観覧するとき。
- (3) 町が主催する資料に関する講演会、研究会等の活動として観覧するとき。
- (4) その他町長が公益上特に必要と認めるとき。

第7条 次の各号のいずれかに該当する場合は、観覧料を減額する。

(1) 町民以外の者が社会教育の団体活動として観覧するとき。

(2) 学校(町内の学校を除く。)が教育課程に基づく学習活動として観覧するとき。

(3) その他町長が特に必要と認めるとき。

第8条 観覧料の減免を受けようとする者は、観覧料減額(免除)申請書(第4号様式)を町長に提出し、その承認を受けなければならない。

(優待券)

第9条 教育委員会は、必要と認める者に対して優待券を発行することができる。

(学習室の利用)

第10条 学習室は、学校教育、社会教育等に関する活動のために利用することができる。

2 学習室を利用しようとする者は、学習室利用申請書(第5号様式)を教育委員会に提出し、その承認を受けなければならない。

(入館者の遵守事項)

第11条 入館者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

(1) 指定された展示品以外の展示品に手を触れないこと。

(2) 許可なく展示品又は資料を模写又は撮影しないこと。

(3) 定められた場所以外で、喫煙又は飲食をしないこと。

2 前項各号に掲げるもののほか、教育委員会は、必要に応じ入館者の行為を制限することができる。

(資料の館外貸出し)

第12条 博物館、図書館、学校その他教育委員会が適当と認めた者は、資料の館外貸出しを受けることができる。

2 資料の館外貸出しを受けようとする者は、教育委員会に資料館館外貸出承認申請書(第6号様式)を提出し、その承認を受けなければならない。

3 資料の館外貸出期間は、貸出しを受けた日から30日以内とする。ただし、教育委員会が特に必要と認めるときは、これを延長することができる。

4 教育委員会は、館務の都合により必要があるときは、貸出期間中であっても、貸出しをしている資料の返還を求めることができる。

5 資料の館外貸出しを受けた者が、貸出期間中に資料を損傷又は亡失したときは、教育委員会の指示に従い、これを原形に復し、又は損害を賠償しなければならない。

(館外貸出資料の利用方法)

第13条 資料の館外貸出しを受けた者は、当該資料を承認を受けた利用の目的以外に利用してはならない。

(資料の寄贈及び寄託等)

第14条 教育委員会は、資料の寄贈又は寄託を受けることができる。

2 寄託を受けた資料の館外貸出しは、寄託者の承諾がある場合のほかは、行うことができない。

3 教育委員会は、資料の寄贈を受けた場合にあっては寄贈資料受領書(第7号様式)、資料の寄託を受けた場合にあっては資料受託書(第8号様式)を交付するものとする。

(委任)

第15条 この規則に定めるもののほか、郷土資料館の管理に関し必要な事項は、教育長が定める。

附 則

この規則は、昭和58年7月21日から施行する。

附 則(平成18年2月20日教委規則第4号)

この規則は、平成18年4月1日から施行する。

## ○箱根町立郷土資料館処務規程

(趣旨)

第1条 箱根町立郷土資料館(以下「資料館」という。)における処務については、この訓令の定めるところによる。

(事務分掌)

第2条 資料館における事務分掌は、おおむね次のとおりとする。

(1) 文書の收受、発送、編さん及び保存に関すること。

(2) 予算に関すること。

(3) 物品の収納及び保管に関すること。

(4) 資料館の庶務に関すること。

(5) 施設及び設備の維持管理に関すること。

(6) 観覧券及び物品等の販売にかかる収納に関すること。

(7) 施設及び資料等の使用、利用承認に関すること。

(8) 館員の服務に関すること。

(9) 特別展の開催に関すること。

(10) 渉外及び宣伝に関すること。

(11) 資料館資料の収集・保管及び調査研究に関すること。

(12) 資料館資料の展示・閲覧及びその他教育普及に関すること。

(13) 生涯学習課との連絡調整に関すること。

(専決)

第3条 館長の専決事項は、別表に定めるとおりとする。

2 館長は、前項に定める専決事項以外のものであってもその事務内容が専決事項に準ずるものは、専決することができる。

(専決事項の制限)

第4条 館長は、前条の規程にかかわらず、重要若しくは異例と認められる事項又は疑義のある事項については、上司の決裁を受けなければならない。

(代決)

第5条 館長が不在のときは、あらかじめその事務処理について、特に指示を受けた事項又は緊急やむを得ない事項については、上席の館員がその事務を代決することができる。

2 代決した事項については、施行後速やかに館長の後閲を受けなければならない。

(日誌及び日報)

第6条 館長は、毎日、日誌に事件及び処務の概要を記録して、1週間ごとに上司の検閲を受けなければならない。

2 館長は月報を作製し、翌月3日までに上司へ報告しなければならない。

(その他)

第7条 この訓令に定めるもののほか、資料館の処務については、教育委員会の処務の例による。

附 則

この訓令は、平成9年4月1日から施行する。

附 則(平成11年3月29日教委訓令第1号)

この訓令は、平成11年4月1日から施行する

附 則(平成14年5月20日教委訓令第1号)

この規程は、平成14年4月1日から施行する。

※ 添付様式の掲載は省略

## 入館者の声

資料館の休憩コーナーに置いてある雑記帳に、多くの来館者から様々なご意見があり、その数は2015年4月から1年間で約99件あった。今回はその中から、いくつか抜粋した。

- 普段見ることができない歴史に触れることができてよかったです。
- 寄木パズルが難しいかなーと思ったけど、意外とすぐできて楽しかったです。  
雨が降ってたけど・・・面白かった。
- 今日初めて箱根に来ました。色々なことが体験できて楽しかったです。ここも貴重な物があり現代まであることにびっくりしています。歴史の重みを体験できました。
- 学芸員さんのテイネイな説明を聞き、より箱根のことがわかり、感謝しております。ありがとうございました。展示作品がより明確になり温泉に入る気分も良くなりました。
- わらじ作るのが楽しかったです。また挑戦したいです！！
- わらじがむずかしかったです。おしえてくれた館長さんありがとうございます。とても勉強になりました。
- ワークシートが役に立ちました。よかったです。パズルはかんたんで楽しかったです。わらじはむずかしいー（泣）
- 早雲寺にふすま絵を見に来た後に立ち寄りました。モノクロの写真への色付けおもしろかったです。
- 高校のレポート提出のため、調べもののために来ました。郷土資料が多く良かったです。
- 箱根のものがたりがおもしろかったです。とても勉強になりました！！  
後でわらじ作りに挑戦します。
- わらじが難しく何度か何度もやりなおしました・・・

---

---

箱根町立郷土資料館

**館 報** 第 33 号

発行日 平成 28 年 6 月 27 日  
編集 箱根町立郷土資料館  
発行 〒250-0311  
神奈川県足柄下郡箱根町湯本 266  
TEL 0460(85)7601 (生涯学習課)

ホームページ [http://www.town.hakone.kanagawa.jp  
/index.cfm/6,420,14,99,html](http://www.town.hakone.kanagawa.jp/index.cfm/6,420,14,99,html)

メールアドレス [kyoudo@town.hakone.kanagawa.jp](mailto:kyoudo@town.hakone.kanagawa.jp)

---

---